

将来の心づもり ～ご存じですか？人生会議（ACP）～

自分で意思決定することが困難になった時に備えて「将来の心づもり」をすることを人生会議（ACP）といいます。

あなたが望む生き方を可能な限り実現するために、信頼できる人や医療・ケアチームと話し合ってみましょう。

～あなたが受ける治療やケアの希望は？～

・病気になったり、大きなケガをしたとき、あなたの希望や想いについての心づもりをしておく、もしもの時に安心です。あなたの目標や希望、想いを整理してみませんか。

もしも、病気になったり大きなケガをしたら？

- ☐ 一日でも長く生きられるような治療を受け続けたい
- ☐ 期間を決めて治療を受けて、それから考えたい
- ☐ とにかく病気が治ることを目的とした治療を受けたい
- ☐ 死期が早まって、痛みや苦しみを和らげるための十分な処置や治療を受けたい
- ☐ できるだけ自然な形で最期を迎えられるように、必要最小限の治療を受けたい
- ☐ 延命は考えず、穏やかに過ごしたい



人生会議について
(人生会議リーフレット)

～あなたの代わりの判断は誰にしてほしいですか？～

・あなた自身が判断したり希望を伝えることができなくなったとき、あなたの代わりに医療やケアの判断をしてもらいたい人を考えておくことは大切です。

代わりの判断は誰にしてほしいですか？

- ☐ 配偶者 () ☐ こども () ☐ 親戚 ()
- ☐ 友人等 () ☐ 代理人 () ☐ その他 ()

役割に応じた病院への受診、転院にご協力をお願いします

- ・各病院には役割があり、役割に応じた病院への受診、転院をお願いします。
- ・救急病院の早期退院や早期転院にご協力いただくことで、より多くの方に救急医療が提供できます。



救急病院

救急車の受入れ
重症患者の治療



退院支援を行う病院

退院にむけた環境整備
リハビリ等の治療



診療所・クリニック

かかりつけ医
軽症患者の治療



相模原市HP
上手な医療のかかり方・
医師の働き方改革

かかりつけ（医師、歯科医師、薬剤師）を持ちましょう

- ・かかりつけを持つことで、気軽に健康などに関する相談をすることができます。少しでも体調がすぐれないとき、すぐに相談できるので、病気の早期発見につながり、重症化してしまう前に対処しやすくなります。



相模原市HP
かかりつけ医をもちましょう

ご えん 誤嚥性肺炎 ケアサポートガイド

～知っておきたい誤嚥性肺炎について～

このサポートガイドは、ご自身やご家族が誤嚥性肺炎で入院された時の、入院から退院、そして退院後のケアなどの一連の流れをまとめたものです。



～誤嚥性肺炎とは？～

食べものや唾液がうまく飲み込めず、誤って気管に入ってしまうことを「誤嚥」といいます。老化（加齢）や脳梗塞後遺症などにより、飲み込む力は低下します。うまく飲みこめず喉の奥に食べ物や唾液の一部が残り、そこに細菌が繁殖し気管に入ってしまうことで肺炎がおこります。これを「誤嚥性肺炎」といい、ご自身では全く気が付かず発症する「不顕性誤嚥」もあります。

誤嚥性肺炎は、100%予防することは難しく、また再発も多い病気です。食事の工夫や嚥下リハビリにより誤嚥を防ぐことや、口腔ケアにより口内の清潔を保つことが大切です。

口の中の健康維持で誤嚥性肺炎を予防しましょう。
詳しくは「相模原市 ハッピーシニア」で検索してください。

相模原市 ハッピーシニア

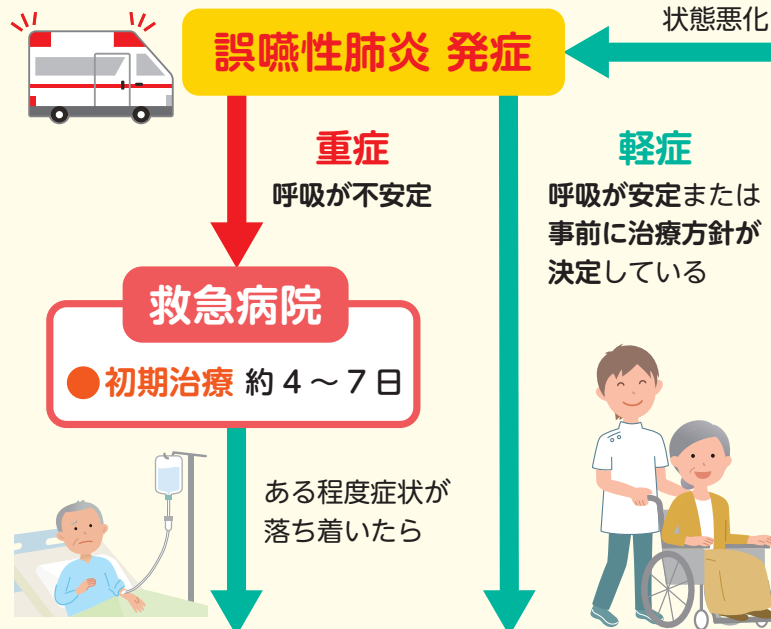


相模原市

協力：相模原市在宅医療・介護連携推進会議



誤嚥性肺炎 退院までの流れ



自宅・入所施設

- ・特別養護老人ホーム
- ・サービス付高齢者向け住宅
- ・有料老人ホーム
- ・高齢者グループホーム など

●本人・家族への支援

かかりつけ医 栄養士 歯科医師 ケアマネジャー 薬剤師
言語聴覚士 理学療法士 作業療法士
ホームヘルパー 訪問・施設看護師 施設スタッフ など

人生会議 (ACP)

体調悪化時の過ごし方について、家族やケアスタッフ、医療者との話し合い



再発予防

- 定期受診
- リハビリ
- 口腔ケア
- 栄養指導
- 介護保険サービス

介護予防 (社会活動)

- 会話・外出
- 適度な運動



退院支援を行う病院

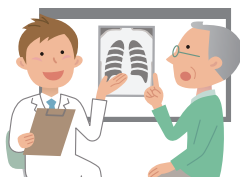
約2～3週間

- ・在宅療養支援病院
- ・回復期リハビリテーション病棟
- ・地域包括ケア病棟
- ・長期療養型病院 等

退院

① 状態の評価と治療 (1～2週間目)

- ・肺炎の程度
- ・嚥下の状態チェック、頻度
- ・体力や身体機能の回復の見込み
- ・口から食事できるか など



② 今後の方針を検討 (3週間目)

口から食べる

経鼻栄養・胃ろう

点滴



誤嚥・再発の恐れ



介護負担



施設に入れない
気力低下

それぞれの長所や短所について、主治医やソーシャルワーカーと十分に相談しましょう

③ 退院時カンファレンス (退院前)

カンファレンスで話し合うこと

- ・本人の病状と、予測される経過
- ・病状を踏まえた退院後の生活は
- ・必要な介護福祉サービスは
- ・再発しないためには
- ・もし再発・悪化した場合はどうするか



本人、家族を含めた医療・介護関係者によるカンファレンス

※退院までの流れは大まかな目安を示したものであり、実際の状況とは異なる場合があります。

相談窓口

本人・ご家族

医療に関するご相談 … 在宅ケア連携室 (相模原市医師会) ☎042-755-3156

在宅介護などのご相談…地域包括支援センター
※お住まいによって担当する地域包括支援センターが異なります。

医療・介護従事者

在宅医療・介護連携に関するご相談…在宅医療・介護連携従事者相談窓口 ☎042-738-3059

